

## ≫≫ お知らせ

### ●役員等に関するお知らせ

去る平成23年6月14日の当財団評議員会において下記のとおり新任の理事、評議員が選任されました。

理事：植村千秋氏（有限会社植村 顧問）、井ノ上正男氏（弁護士）  
※植村氏と井ノ上氏は評議員を辞任され、理事に就任されました。

評議員：中井貴一氏（俳優）、池田喜実氏（株式会社歌舞伎座 取締役）

### ●『わが心の歌舞伎座展 at 目黒雅叙園』展 開催

目黒雅叙園の百段階段で、平成23年7月8日（金）から8月7日（日）まで開催されます。  
当館所蔵資料の歌舞伎座プログラム、歌舞伎座90周年記念品や百年記念ポスター、さよなら公演の切符袋なども展示されています。  
東京都の指定有形文化財となっている、九十九段の階段を持つ廊下につながる華麗な七つのお座敷に飾られる歌舞伎座の思い出の品々をご覧ください。

## ≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

### ■ 書 籍 ■

『少女仮面／唐版 風の又三郎』	唐十郎（著）	白水社
『世阿弥 花と幽玄の世界』	白洲正子（著）	宝文館出版
『中島葵全作品集Ⅰ・Ⅱ』	中島葵（著）	兼六館出版
『メロドラマの逆襲 「私演劇」の80年代』	内野儀（著）	勁草書房
『「レ・ミゼラブル」の100人』	萩尾瞳（著）	キネマ旬報社
『ウエストエンド・ブロードウェイ劇場視察 研修報告書 2009年度』		日本演劇興行協会
『鈴木コレクションおもちゃ絵の世界』	玉川大学教育博物館（編）	玉川大学教育博物館
『平成20年度受贈資料・鈴木コレクション（おもちゃ絵・絵双六）の調査報告』	柿崎博孝（著）	玉川大学
『松竹大谷図書館所蔵組上燈籠絵の調査報告』	柿崎博孝（著）	玉川大学
『MAO DAICHI 25th ANNIVERSARY』		大地真央企画
『演劇年鑑 2011』	日本演劇協会（編）	日本演劇協会
『OMS戯曲賞vol. 17』		大阪ガスクリエイトOMS戯曲賞事務局
『歌舞伎事典 新版』	服部幸雄+富田鉄之助+廣末保（編）	平凡社
『北野文芸座』		
『JAPANESE FILM 2011』		ユニジャパン
『'10日本の人形劇（日本人形劇年鑑2010年版）』		日本ウニマ
『舞踊年鑑35 平成22年の記録』		全日本舞踊連合
『ミュージカル・劇場解体新書』	石原隆司（著）	ヤマミュージックメディア

(新規登録資料案内 続き)

■ 松竹系 6 月公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
新橋演舞場	『頼朝の死』	○	○	○	○
	『梶原平三誉石切』	○	○		
	『連獅子』	○	○		
	『吹雪峠』	○	○		
	『夏祭浪花鑑』	○	○		
	『色彩間苺豆 かさね』	○	○		
三越劇場(日本橋)	『ふるあめりかに袖はぬらさじ』	○	○	○	○
シアターコクーン	『盟三五大切』	○	○	○	○
松竹座(大阪)	『夢物語 華の道頓堀』	○		○	○
南座(京都)	『ミュージカル宮(クン)』			○	○
中日劇場	『新・水滸伝』	○		○	
博多座	『歌舞伎十八番の内 矢の根』	○		○	○
	『盲長屋梅加賀鳶 加賀鳶』	○			
	『身替座禅』				
	『仮名手本忠臣蔵 七段目』	○			
	『英執着獅子』				
	『新皿屋敷月雨暈 魚屋宗五郎』	○			
八千代座	坂東玉三郎チャリティー舞踊公演				
地方巡業	『歌舞伎へのご案内』			○	
	『仮名手本忠臣蔵 十段目』				

ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします

■ 他社公演資料 ■

大阪新歌舞伎座	6月	『藤あや子坂本冬美公演』プログラム
紀伊國屋サザンシアター	5月	『をんな善哉』プログラム、台本
紀伊國屋ホール	5月	『月光の海ギター』プログラム、台本
国立劇場小劇場	6月	『奈良真言律宗総本山西大寺の声明』プログラム
国立劇場大劇場	6月	『国立劇場第七九回歌舞伎鑑賞教室』プログラム、台本
	5月	『国立劇場 第一三一回舞踊公演 踊り、絵尽し』プログラム
国立文楽劇場	5月	『新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会』プログラム
こまばアゴラ劇場	5月	『メガネ夫婦のイスタンブール旅行記』プログラム
シアタークリエ	6月	『ミュージカル 風を結んで』プログラム
シアターコクーン	5月	『たいこどんどん』プログラム
THEATRE 1010	5月	『アンタッチャブル』プログラム
シアタートラム	5月	『散歩する侵略者』プログラム
		『日本語を読む その4』プログラム
下北沢駅前劇場	5月	『戦争にはいきたくない あるネジ工場の景色』プログラム
下北沢小劇場楽園	5月	『春の夜の夢芝居』プログラム
新国立劇場小劇場	5月	『鳥瞰図』プログラム
テアトルエコー	5月	『風と共に来たる』プログラム
帝国劇場	5月	『レ・ミゼラブル』プログラム
俳優座劇場	5月	『東京原子核クラブ』プログラム
博品館劇場	5月	『幕末侍伝説 CHUJI』プログラム
		『DOKIDOKI SAMBA NIGHT』プログラム
		『加藤久仁彦&トップギャラン』プログラム

(新規登録資料案内 他社公演資料 続き)

文学座アトリエ	6月	『にもかかわらずドン・キホーテ』台本
本多劇場	5月	『国盗り嫁娶り案山子合戦』プログラム 『エデンの東』プログラム、台本
三井倶楽部(綱町)	6月	『朗読新派 鶴八鶴次郎』プログラム、台本
明治座	6月	『明治座六月公演 氷川きよし特別公演』プログラム、台本

## ■ 演劇雑誌 ■

- 『あぜくら』平成23年6月号  
『文楽通信かわら版』2~6号  
『Bunkamura magazine』2011 JUNE No. 75  
『中日シアターメイト』2011年6月号  
『Confetti』2011年JULY Vol. 79  
『Confettiかわら本』2011年7月号Vol. 79  
『伝統文化新聞』2011年(61号)  
『演劇界』2011年7月号〔《特集》四世鶴屋南北 《インタビュー》市川亀治郎/中村亀鶴〕  
『演劇界』2011年8月号  
〔《特集》水も滴る二枚目役者/片岡千之助『連獅子』に挑む 《インタビュー》中村福助/中村松江〕  
『演劇学論集 日本演劇学会紀要』2011年春52号  
〔《特集》アリストテレスの演技論 非音楽劇の理論的起源 横山義志/一九四〇年代のアメリカ演劇に  
おけるピスカートアの影響 ウィリアムズの場合を軸として 萩原健〕  
『芸劇、変身中。』2011年SPRING 1号  
『悲劇喜劇』2011年7月号  
〔《特集》この一篇 《インタビュー》宮田慶子/杜けあき 《掲載戯曲》『帰還』坂手洋二〕  
『邦楽の友』平成23年7月号  
『ほうおう』2011年8月号  
〔《インタビュー》中村橋之助 《特集》新派四季歴 新派版『女の一生』ふたたび〕  
『館報池田文庫』2011年6月(38号)〔《特集》「阪急学園 池田文庫」の沿革〕  
『ジ・アトレ』2011年6月  
『歌舞伎美人だより』2011年6月号、7月号  
『喝采』2011年9月〔《特集》博多座九月公演 ミュージカル「三銃士」井上芳雄インタビュー〕  
『国立演芸場公演ガイド』平成23年7月号  
『幕があがる。』2011年Spring Vol. 20  
〔《特集》巻頭言 文化の大切さを感じ、考えていきましょう。串田和美/特別対談 小澤征爾×串田和美〕  
『メセナnote』2011年Summer 69号〔《特集》東日本大震災、文化をめぐる動き〕  
『長唄』108号  
『日本芸術文化振興会ニュース』平成23年7月号  
『日本照明家協会雑誌』2011年6月号  
〔《インタビュー》戸恒浩人氏に聞く 《特集》平成22年度日本照明家協会協会賞決定/劇場の照明信  
号インフラの方向性について(後編)宇佐美浩一〕  
『日本舞踊』63巻7月号〔《特集》秘曲・新曲サロン 大和楽 狐/舞踊写真教室 新内 広重八景〕  
『大向う』平成23年6月号、7月号  
『ラ・アルプ』2011年6月号  
〔《特集》『クレイジー・フォー・ユー』東京公演決定! / 『ヴェニスの商人』/ 四季初心 赤間清人×和  
田侑子×奥平光紀 かんばれ東北! がんばろう日本! 特別編/ACTOR'S TIME 道口瑞之〕  
『ラ・アルプ』2011年7月号  
〔《特集》『ユタと不思議な仲間たち』東北特別招待公演/2011夏休みはどこへ行く? 『ライオンキン  
グ』『魔法をすてたマジョリン』『アンデルセン』『オペラ座の怪人』/ACTOR'S TIME 佐野正幸〕

『シアターガイド』2011年7月号

〔《特集》「幽霊たち」佐々木蔵之介 白井晃 小野寺修二ほか／「サッドソング・フォー・アグリードーター」松尾スズキ×宮崎あおい×宮藤官九郎×岩松了／「血の婚礼」蜷川幸雄×窪塚洋介〕

『シアターガイド』2011年8月号

〔《特集》「私を舞台に導いた人」宮藤官九郎 井上芳雄 小野寺修二 石井一孝&岡幸二郎 串田和美ほか／「三銃士」井上芳雄&橋本さとし&石井一孝&岸祐二 瀬奈じゅん 山口祐一郎〕

『テアトロ』2011年7月号

〔《特集》戦後日本演劇を変えた演劇人I V—女性先駆者編 《掲載戯曲》「君を待つ カミラとヤナーチェク」広瀬彩／「十六夜の月」阿藤智恵／「骸骨ビルの庭」小松幹生〕

## ■ 映画雑誌 ■

『Cre Biz—クリエイティブ産業におけるビジネス研究』2011年12月5号

〔《特集》アニメーションからの学知—2000年以降の文献サーベイを通じて 清水元／“CATS”による興行予測とその検証—「告白」「悪人」をめぐる 朝山英明／戦後の日本映画産業 松尾良夫〕

『ドラマ』2011年7月号

〔《インタビュー》TBSテレビ・渡辺正一ドラマ制作部長に聞く 《掲載シナリオ》『マルモのおきて』1～3話 櫻井剛 阿相クミコ／『TIGER&BUNNY』1話 西田征史〕

『映画テレビ技術』2011年7月号

〔《特集》2010年度各賞受賞者一覧／経済産業大臣賞（日本映画テレビ技術大賞）受賞報告／技術開発賞 受賞報告／映像技術賞 受賞報告／技術開発賞・映像技術賞 審査経過報告〕

『映画時報』2011年6月号

〔《特集》東宝（株）島谷能成新社長インタビュー／東映 岡田茂名誉会長死去／松竹・東宝 株主総会〕

『映画秘宝』2011年8月号

〔《特集》追悼・岡田茂 完全保存版！今こそ学ぼう東映不良性感度映画の世界／『SUPER 8／スーパーエイト』J・J・エイブラムスに直撃！／『トランスフォーマー3』〕

『衛星劇場プログラムガイド』2011年7月号

『エキブ・ド・シネマ』2011年No. 182 [「遙かなるふるさと 旅順・大連」]

『FLIX』2011年8月号

〔《特集》東山紀之『小川の辺』／大野智主演『映画怪物くん』／櫻井翔主演『神様のカルテ』／香取慎吾 速水もこみち『こちら葛飾区亀有公園前派出所 THE MOVIE～勝どき橋を封鎖せよ！？』〕

『キネマ旬報』2011年6月下旬号

〔《特集》芸人×映画「さや侍」に見る娯楽映画の可能性 松本人志×板尾創路／布川事件再審無罪判決「ショーとタカオ」井出洋子 [監督]×江川紹子／廣木隆一「軽蔑」／ダニー・ボイル「127時間」〕

『キネマ旬報』2011年7月上旬号

〔《特集》欲望する映画 カツドウ屋、岡田茂の時代／「SUPER 8／スーパーエイト」／「マイティ・ソー」／織田裕二 in 「アンダルシア 女神の報復」／篠原哲雄「小川の辺」／天願大介「デン德拉」〕

『NFCニューズレター』2011年6月～7月号

『NFCカレンダー』2011年7月号 [《特集》生誕百年 映画監督 森一生／映画パンフレットの世界]

『日経エンタテインメント!』2011年7月号

〔《特集》エンタ界を面白くするライバルたち／次のブレイク女優を探せ！／ジャニーズライブ解体新書〕

『ぴあ』2011年6/23号、7/7号

『ピクトアップ』2011年8月号

〔《特集》『さや侍』松本人志、映画とプライド／『こちら葛飾区亀有公園前派出所 THE MOVIE』香取慎吾／『アンダルシア 女神の報復』織田裕二×伊藤英明〕

『SCREEN』2011年8月号

〔《特集》「パイレーツ・オブ・カリビアン／生命の泉」30の謎を解く&ジョニー・デップ・インタビュー／「ハリー・ポッターと死の秘宝PART 2」映画史に残るファンタジー完結編のすべて〕

『シナリオ』2011年7月号 [《掲載シナリオ》『軽蔑』奥寺佐渡子／『デン德拉』天願大介]

(新規登録資料案内 続き)

『シナリオ』2011年8月号

〔《掲載シナリオ》『大鹿村騒動記』荒井晴彦 阪本順治／第24回シナリオ作家協会大伴昌司賞 最終審査結果発表 大伴昌司賞『授かる』牧圭一〕

『シナリオ教室』2011年7月号

〔《掲載シナリオ》第20回「シナリオS1グランプリ」受賞作：準グランプリ『せどりの恋』作田勇人／佳作『僕は誰か』金子洋介〕

『シネフェックス』2011年July No. 21

〔《特集》『エンジェル ウォーズ』／『ブラック・スワン』／『ランゴ』〕

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『さや侍』	○	○	○		○
『シネマ歌舞伎女殺油地獄』	○		○		
『鋼の錬金術師 嘆きの丘(ミロス)の聖なる星』	○	○	○		

■ 映画プログラム ■

『赤ずきん』

『スカイライン—征服—』

『ロシアン・ルーレット』

『13/ザメッティ』

夏期特別整理休館のお知らせ  
館内整理のため、下記の期間休館いたします  
平成二十三年八月六日(土)より  
八月二十一日(日)まで  
八月二十二日(月)より通常通り開館いたします



## ● 所蔵資料展示案内 ●

### 第13回「人気マンガのアニメ化映画」特集

展示期間：2011年7月1日～8月5日 於：松竹大谷図書館閲覧室

今月は、映画『鋼の錬金術師 嘆きの丘の聖なる星』の公開を記念して、「人気マンガのアニメ化映画」の資料を展示いたします。今回は、主に少年・青年向け雑誌に掲載されたマンガの映画化で、比較的新しい作品に絞って、資料をセレクトしてみました。このうちいくつかの資料をご紹介します。

映画の台本の表紙は、アニメといえども、単色で地味な場合が多いのですが、今回展示した『ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂!!』の台本の表紙はカラー刷です。またカラーではありませんが、『名探偵コナン 天空の難破船』の台本の表紙にはイラストが付いています。今回展示はしていませんが、この映画のプログラムの記事「制作の現場潜入レポート シナリオの出来るまで」には、展示と同じ台本の写真が掲載されており、台本と一緒に読むと、よりお楽しみいただけると思います。そのほか、これも単色ですが主人公の顔のアップが表紙に描かれた『ピューと吹く! ジャガー 〜いま、吹きにゆきます〜』など、台本は主に見た目に特徴がある資料を選んでみました。

『鋼の錬金術師 シャンバラを征く者』のプログラムは冊子版とポスター版の2種で、今回は冊子版しか展示していませんが、冊子版の表紙絵とポスターの絵柄が、背中合わせに立った主人公の兄弟を、それぞれ反対側から見た構図となっています。

展示資料のうち、プレスシートとは試写会などでプレス(報道・関係者)向けに配布される印刷物のことです。今回は『XXX HOLiC 真夏ノ夜ノ夢』と『映画 クレヨンしんちゃん オタケベ! カスカベ野生王国』の2作品のプレスシートを展示いたしました。『クレヨンしんちゃん』のプレスシートは、三つ折りを開くと、しんちゃんとしんちゃんのパパとび出す、ポップアップ式になっています。小さな展示ケースの中で、苦心して立体的な展示を試みましたが、果して近寄って見て下さるお客様が多く、反応は上々です。さらにニューズレターの編集長が手先の器用さを生かして、吹き出し風のポップを作り、大変にぎやかな展示となりました。今月も展示ケースの幅、奥行きをギリギリまで生かしたカラフルな展示が閲覧室の雰囲気盛り上げています。



今回もケースいっぱいの展示です

#### ■ 「人気マンガのアニメ化映画」関連資料展示一覧 ■

1. 『劇場版 ゲゲゲの鬼太郎 日本爆裂!!』(2008公開) 台本  
水木しげる(原作)、少年マガジンほか掲載
2. 『ピューと吹く! ジャガー 〜いま、吹きにゆきます〜』(2009公開) 台本  
うすた京介(原作)、週刊少年ジャンプ掲載
3. 『名探偵コナン 天空の難破船(ロスト・シップ)』(2010公開) 台本  
青山剛昌(原作)、週刊少年サンデー掲載
4. 『ぼのぼの クモモの木のこと』(2002公開) プログラム  
いがらしみきお(原作)、まんがライフ、まんがくらぶ掲載
5. 『アタゴオルは猫の森』(2006公開) プログラム  
ますむらひろし(原作)、月刊コミックフラッパー連載
6. 『劇場版 XXX HOLiC 真夏ノ夜ノ夢』(2005公開) プレスシート  
CLAMP(原作)、週刊ヤングマガジン、別冊少年マガジン掲載
7. 『こちら葛飾区亀有公園前派出所 THE MOVIE』(1999公開) プログラム  
秋元治(原作)、少年ジャンプ掲載
8. 『劇場版 鋼の錬金術師 シャンバラを征く者』(2005公開) プログラム、
9. 10. 『劇場版 鋼の錬金術師 シャンバラを征く者』台本  
荒川弘(原作)、月刊少年ガンガン掲載
11. 『クレヨンしんちゃん オタケベ! カスカベ野生王国』(2009公開) プレスシート  
臼井儀人(原作)、漫画アクション、まんがタウン掲載

編集・発行 公益財団法人 松竹大谷図書館 〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 ADK松竹スクエア3階  
Tel 03-5550-1694 <http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/>